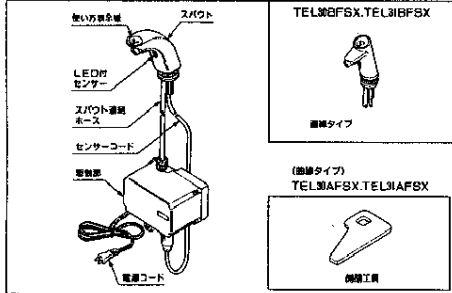


# アクアオート(寒冷地用)施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容によって正しく取付けてください。

## 仕様

単水栓タイプ(AC100V)



電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	常時2W (作動時15W)
電源コード	0.85m
給水圧力	最低必要水圧 (流動時) 0.05MPa (0.5kgf/cm <sup>2</sup> )
	最高水圧 0.74MPa (7.5kgf/cm <sup>2</sup> )
給水部接続	15A
周囲使用温度範囲	-10℃~55℃(無風)
周囲使用湿度範囲	90%RH以下
感知距離	自動設定 (学習機能内蔵)

スパウト形状は製品品番によって異なり、下表のように曲線タイプと直線タイプがあります。

デザイン	製品品番	備考
スパウト形状	曲線タイプ TEL30AFSX, TEL31AFSX	使い方表示板有り
	直線タイプ TEL30BFSX, TEL31BFSX	使い方表示板有り

\*必ず別売の凍結予防制御盤(TEC6)とセットでご使用ください。流動方式で凍結予防効果を発揮します。

## 取付け前に

- 電気製品ですので駆動部に水をかけないようご注意ください。また、浴室内では使用しないでください。
- 電源はAC100V(50/60Hz)、最高消費電力は15Wです。必ずこれに適した配線をしてください。また、コンセントは本体の取出し位置から0.8m以内の壁面に設けてください。
- 駆動部裏側には、アース端子付です。必ず第3種接地工事を行い、アース線を接続ください。なお、アース線は現場でご用意ください。  
使用電線: 600Vビニール絶縁電線又はケーブル(φ1.6, φ2.0mmの単線もしくは2.0mm<sup>2</sup>のより線)
- 給水圧力範囲は、0.05~0.74MPa(0.5~7.5kgf/cm<sup>2</sup>)です。この圧力範囲内でご使用ください。
- 給水は上水道に接続してください。  
中水道及び異物を多く含む水には使用できません。
- センサー面を傷つけない様十分ご注意ください。
- スパウトを陶器に固定した後、電源を入れてください。電源を入れてから約20秒間は、感知レベルを自動調整しますのでその間は、センサーに手をかざしたり陶器内に物を置かないでください。また陶器面は、かるくふくなどしておいてください。

## 給水取出し位置一覧表

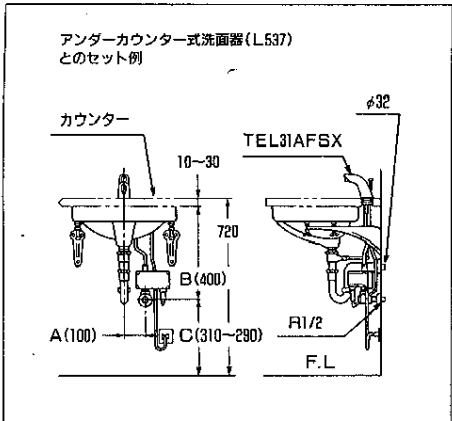
(注)陶器の品番により取付寸法が異なります。詳細は次表を参考の上取付けてください。

製品品番	陶器品番	寸法		
		A	B	C
TEL 30AFSX (BFSX)	L5B-D	115	410	350
	L7	80	310	310
	L8	80	310	350
	L34	145	310	350
	L103A	100	310	310
	L220S-DS	80	420	300
	L221-D	80	310	310
	L230S-DS	130	310	310
	L237-D	100	310	310
	L331FA	80	310	310
TEL 31AFSX (BFSX)	L507A	80	310	310
	L832	80	310	310
	L330RC	100	420	300
	L332C	80	310	310
	LS510FC	170	310	310
	L517	100	310	310
	L525C	80	310	310
	L537	80	*400	290~310
	L546	80	*310	310
	L548	80	*310	310
LS850C	80	420	300	
L851C	80	310	310	
L581C	80	*450	240~260	
L582C	80	*310	310	

\*印はカウンター下面からの寸法でカウンターの厚さは10mm~30mmです。

## 完成図(例)

(例) L537+TEL31AFSXの場合



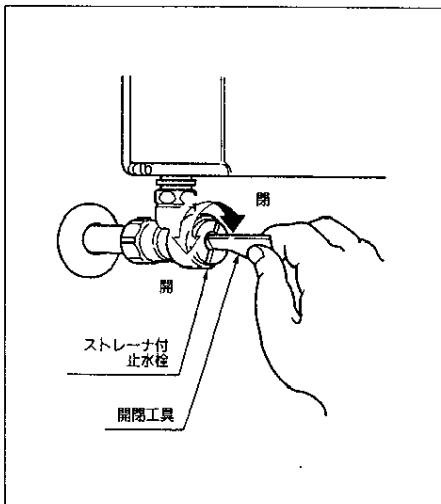
## 取付完了後の確認

取付けが完了した後、次の方法で確認を行ってください。

- 設置後電源プラグをコンセントへ差込んでください。(この時止水栓は閉めておいてください。)
  - スパウト部のLED付センサーを見て、LEDが点滅していないことを確認してください。もしも点滅していればスパウトの向きを少しかえて、点滅しないところで再固定してください。(この間、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。)
  - 手洗器・洗面器の種類によっては、LED付センサーのLED点滅が消えない事がありますが、その場合は、そのまま設置します。  
(約10分後にLED点滅は消え、その後は正常に作動します。)
- なお、10分以内に作業が終了しない場合は、以上の操作(1~3)をやりなおしてください。

## 吐水量の調節

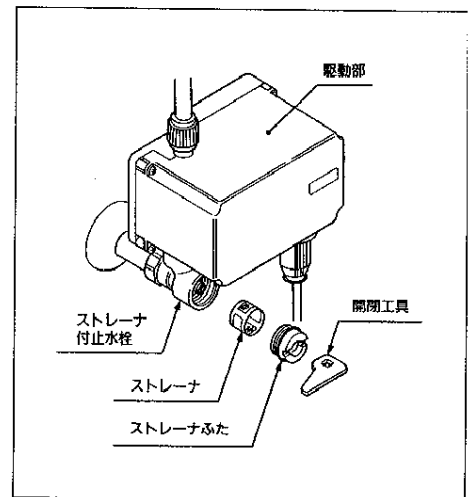
駆動部内部には、定流量弁(5L/min)を内蔵しており基本的に調節は不要ですが、手洗器等でボールが小さく吐水を絞る必要がある場合は、付属の開閉工具でストレーナ付止水栓を回して調整してください。



## ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

- ストレーナを取外す時は、付属の開閉工具で止水栓を開めた後、ストレーナふたを外してください。



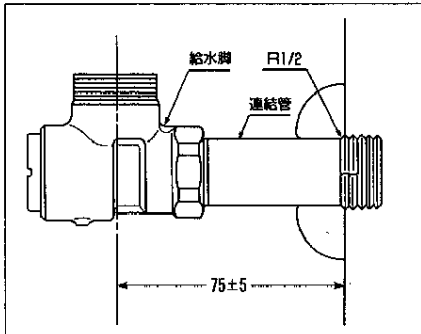
## お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。なお、お手入れ方法は「取扱説明書」をご覧ください。

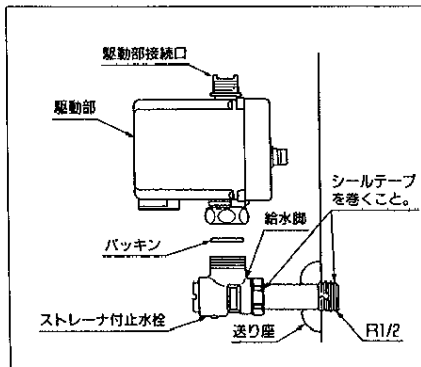
器具の取付け(その1)

器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

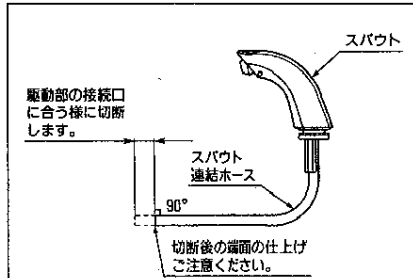
- ①器具への給水の取出し位置を確認してください。(注)給水取出し位置一覧表の頂を確認してください。
- ②自動水栓の給水脚を取付けます。



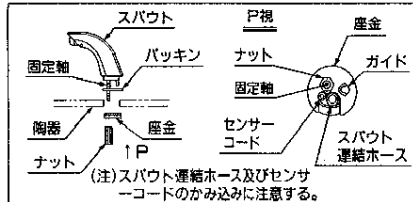
- ③給水脚の袋ナットにパッキンを取付け、駆動部を取付けてください。(注)パッキンを必ず取付けてください。



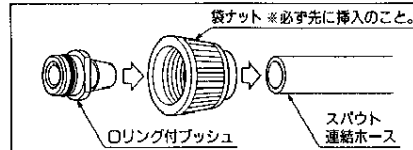
- ④スパウトを洗面器に仮固定し、スパウト連結ホースを駆動部の接続口に合うように適当な長さに切断します。このときカッター等を用い、切断面は、垂直にかつ確実に行ってください。



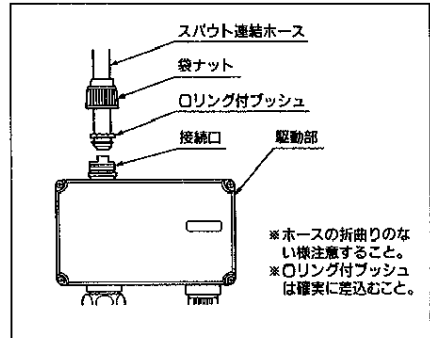
- ⑤スパウト部取付下部から、厘金をスパウト連結ホースとセンサーコードのかみ込みに注意して取付けます。座金をとめるナットは、スパウトがゆるまないよう、確実に締付けてください。



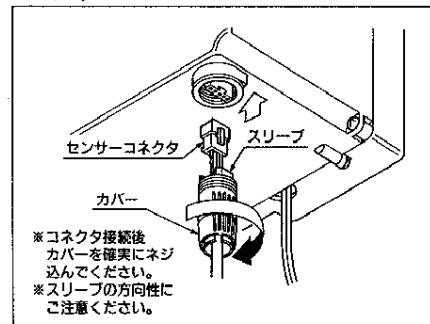
- ⑥スパウト連結ホースに端面から、袋ナットを通した後、リング付きプッシュを差込みます。



- ⑦リング付プッシュを駆動部の接続口に差込んだ後、袋ナットを締めます。リング付プッシュが、確実に差込まれているか確認し、締付けは手締めにて行ってください。



- ⑧センサーコネクタを接続します。コネクタの接続は、ロックがかかるまで確実に差込んでください。またカバーの締付けは、手締めにて確実に行ってください。(注)スリーブがカバーの中に入っているか確認してください。

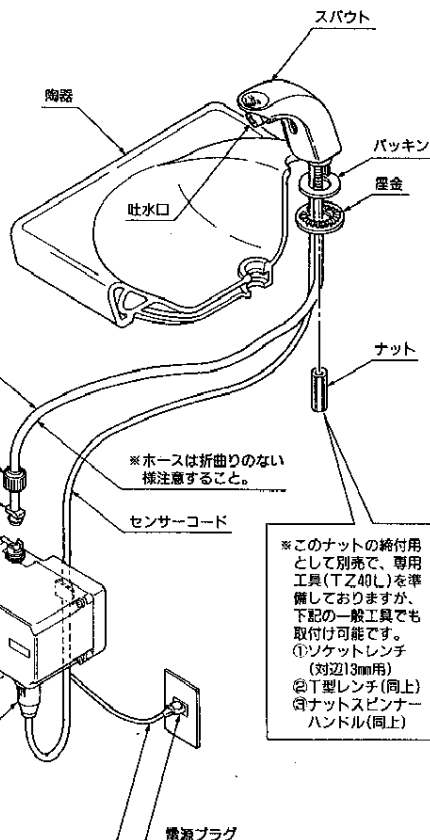
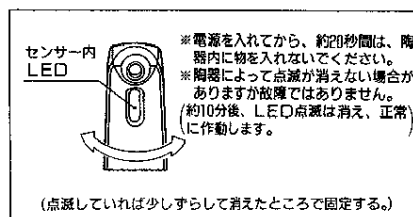


器具の取付け(その2)

- ⑨スパウトを陶器に本固定します。(注)スパウトを固定する際は、必ず陶器のボール面中心に向けてください。

排水口	スパウト	排水口	スパウト	排水口	スパウト	
ボール面中心		ボール面中心		排水口		
陶器品番	$\alpha(^{\circ})$	陶器品番	$\alpha(^{\circ})$	陶器品番		
・L5B・D ・L34	約40°	・L230S-DS ・L331FA	約60°	・L7 ・L8 ・L330RC ・L332C ・LS510RC ・L517 ・L525C ・L537 ・L546 ・L548 ・L581C ・L582C ・L832 ・LS850C ・L851C	約70°	

- 電源を入れてから約10分間は、感知しても点滅しますが、故障ではありません。(約10分後、LEDの点滅は消え、その後は正常に作動します。)



- ⑩ ●電源プラグをコンセントに差込みます。 ※アース線接続の確認を行ってください。 ●電源が入ると、直ちに感知距離を自動設定しますので、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。(約20秒間でこの動作は完了します。)